

## 第4回教育委員会会議録

日 時	平成 28 年 3 月 24 日 開会 15 : 30～閉会 17 : 10
会 場	教育長室
出 席 者	山 田 律 子 委員長 佐々木 義 朗 委員 荒 井 由紀恵 委員 明 石 光 正 委員 宮 崎 肇 教育長
参 与	島 倉 弘 行 教育部長 澤 田 徹 教育部次長 西 野 典 男 教育部次長（学校指導担当） 荒 川 裕 昭 企画総務課長 渡 邊 誠 司 学校教育課長 安 榮 智 裕 主幹（学校指導担当）
書 記	北守 企画総務課総務主事
議題及び 議事の概要	別紙のとおり

## 議題及び会議の概要

委員長	<p>ただ今から、平成 28 年第 4 回教育委員会会議を開催いたします。</p> <p>本日の議題中、議案第 1 号教育委員会職員の任免について及び議案第 6 号教職員の処分内申については、個人情報が含まれますので、秘密会といたします。</p> <p>秘密会の件についてよろしいでしょうか。</p>
委員	一同了承
委員長	それでは、会議録の承認をお願いいたします。
企画総務課長	前回、3 月 8 日に開催されました第 3 回教育委員会会議は議案が 1 件、議案第 1 号教職員の異動内申については、原案通り議決しております。
委員長	会議録承認の件よろしいですか。
委員	一同了承
委員長	教育長から報告をお願いいたします。
教育長	<p>3 月 15 日の定例校長会でお話しした内容ですが、1 点目の平成 28 年度千歳市教育行政執行方針については、各学校においては積極的な取り組みをお願いしたいと申し上げました。</p> <p>2 点目は、体罰防止の徹底についてですが、いかなる理由があっても体罰は絶対に許されない行為であり、これまでも様々な機会をとらえて意識改革を喚起してきました。今年度においても、「石狩管内コンプライアンス確立に向けた重点目標」として、体罰の根絶を掲げ、全校に対し体罰防止に向けた校内研修等の実施を求めたところであります。各校長においては体罰撲滅に向けた指導を徹底するようにお願いをしております。</p> <p>3 点目は、個人情報管理の徹底についてであります。各学校においては、学校には多数の個人情報があることを認識し、教員一人ひとりが意識向上を図るよう、管理職の指導のもと、速やかに校内研修を実施するなど、個人情報の管理を徹底をしてもらいたい。</p> <p>4 点目は、保護者対応についてであります。保護者からの苦情や意見などに丁寧に対応するなど、事が大きくなる前に適切に対応してもらいたいと申し上げました。</p> <p>1～4 点目までは、4 月の校長会でも同じことを申し上げたいと思っております。</p> <p>5 点目は引き継ぎ関係、6 点目は議会の質問関係であります。</p>

委員長	次に、議案第1号の教育委員会職員の任免について説明をお願いします。
委員	一同了承（秘密会：原案可決）
委員長	次に議案第2号の説明をお願いします。
企画総務課長	<p>議案第2号教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価についてご説明申し上げます。提案理由であります。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条の規定に基づき、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を実施するため、本案を提出するものでございます。</p> <p>この点検評価の方法につきましては、市で実施している事務事業評価及び外部評価であります市民行政アセスを活用して実施しているところでありまして、後者につきましては、教育分野から3つの施策を対象としており、28年度は学校教育分野から安心安全な教育環境の充実、生涯学習社会教育分野から未来の社会を担うため人づくりのための機会の創出、文化財青少年育成分野から伝統文化の保存と継承、以上3つの施策を設定し、外部評価によって点検評価を実施するものであります。</p> <p>今後のスケジュールにつきましては、事務事業評価では、自己評価を6月中旬、二次評価を8月下旬、評価結果の公表を10月上旬に予定しており、また、市民行政アセスである外部評価では、自己評価を5月下旬、二次評価を6月中旬、市民評価会議のヒアリングを6月下旬から8月上旬までに行いまして、評価結果の公表を9月に行う予定であります。</p> <p>説明につきましては、以上でございます。</p>
委員長	議案第2号についてご質問等ございませんか。
委員	一同了承（原案可決）
委員長	次に議案第3号の説明をお願いします。
企画総務課長	<p>議案第3号千歳市教育委員会行政組織規則及び千歳市教育委員会職員の職名に関する規則の一部を改正する規則の制定についてご説明申し上げます。</p> <p>提案理由であります。学校指導主幹と学校教育課に分かれている学校教育指導業務を統合し、一元的な学校指導体制を確立するため、学校指導担当次長及び担当主幹を廃止し、新たに学校指導室及び学校指導課を設置するとともに、特別支援教育に関する学校指導体制を強化するため、新たに学校教育課に教員の割愛制度による主査、特別支援教育学校担当を設置するため、千歳市教</p>

	<p>育委員会行政組織規則及び千歳市教育委員会の職員に関する規則一部を改正するため、本案を提出するものであります。</p> <p>～別紙資料により説明～</p>
委員長	<p>議案第 2 号についてご質問等ございませんか。</p>
委員	<p>一同了承（原案可決）</p>
委員長	<p>次に議案第 4 号の説明をお願いします。</p>
企画総務課長	<p>議案第 4 号千歳市教職員住宅管理規則の一部を改正する規則の制定についてご説明申し上げます。提案理由であります。管理職が小中学校の敷地内、または近隣に設置された教職員住宅以外の教職員住宅に入居した場合に係る住宅貸付料の取扱いを定めるため、本案を提出するものであります。</p> <p>管理職住宅の建替事業につきましては、平成 26 年に策定した基本方針に基づき、老朽化した管理職住宅から順次、一校一戸として整備していくこととし、平成 27 年度から実施をしております。この方針によりまして、管理職住宅に居住しない管理職は自宅からの通勤が認められることとなりますが、自宅からの通勤が難しい場合、下記条項によりまして、一般教職員住宅であります東雲教職員住宅に入居することが想定されます。現行の規定では、管理職が一般教職員住宅である東雲教職員住宅に入居する場合でも、住宅貸付料が半額の適用となります。この住宅貸付料を半額とする規定の趣旨は、緊急時の対応や地域との連携など良好な学校運営に必要な措置として、校長及び教頭に対して学校敷地内及び近隣に設置された管理職住宅に居住することを求める場合を想定したものであります。従いまして、管理職住宅に居住をしない管理職が一般教職員住宅に居住する場合の貸付料について、半額の規定を適用しないこととするため、本規則の一部を改正しようとするものでございます。</p> <p>改正の内容につきましては、以上でございます。</p>
委員長	<p>通う場合に、通勤手当はどうするのですか。</p>
企画総務課長	<p>距離によって、2 キロ以上の場合には出ます。</p>
委員長	<p>そのほか議案第 4 号についてご質問等ございませんか。</p>
委員	<p>一同了承（原案可決）</p>
委員長	<p>次に、議案第 5 号の説明をお願いいたします。</p>

<p>学校教育課長</p>	<p>千歳市立学校管理規則の一部を改正する教育委員会規則の制定について、ご説明いたします。</p> <p>提案理由でございますが、北海道教育委員会が定める北海道立学校管理規則の取扱いに準じ、主任等の担当する校務を整理する主幹教諭を置くときは、当該主任等を置かないことができるよう改めるとともに、併せて、条文の整理を行うため、本案を提出するものであります。</p> <p>～別紙資料により説明～</p>
<p>委員長</p>	<p>議案第5号についてご質問等ございませんか。</p>
<p>委員</p>	<p>一同了承（原案可決）</p>
<p>委員長</p>	<p>次に、議案第6号の教職員の処分内申について説明をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>一同了承（秘密会：原案可決）</p>
<p>委員長</p>	<p>次に報告第1号の説明をお願いいたします。</p>
<p>主幹（学校指導担当）</p>	<p>報告第1号平成27年度千歳市学力向上検討委員会の取組についてご報告いたします。</p> <p>本報告書は、3月7日に千歳市学力向上検討委員会委員長である北栄小学校河野校長先生より教育長に提出されたものであります。</p> <p>第1章 学力についての基本的な考え方であり、これらは、前年度までの検討委員会の考え方を踏襲しております。</p> <p>次に、第2章千歳市学力向上検討委員会の取組であります。今年度の検討委員会では3つの専門部会を設置いたしました。「授業スタンダード作成部会」では、千歳中学校区で取り組んでいる小中連携資料や各学校での取組等を参考に、児童生徒育成の基盤となる7つのモデルの検討を進めてまいりました。</p> <p>「ICT機器を活用した授業改善案作成部会」では、電子黒板等の活用の留意点の整理や教師による活用実践事例集の作成を進めてまいりました。次年度は「児童生徒による活用」を取り上げてまいります。なお、本年度作成の事例集につきましては、4月に学校へ配布できるよう検討しております。「QU検査活用事例作成部会」であります。部会員の所属校の活用事例を交流・協議し、事例集作成に向けて整理しているところであります。3部会とも平成28年度も継続し、検討内容や作成事例集を教育委員会や学校に提供する予定であります。</p> <p>第3章平成27年度全国学力・学習状況調査の結果概要であります。</p>

	<p>内容は昨年 10 月の教育委員会会議にてご報告したものと重複いたしますので、本日は割愛させていただきます。</p> <p>第 4 章学校・家庭・教育委員会への提言の取組状況であります。こちらは、昨年度の学力向上検討委員会報告書に記載されております、学校への提言 15 項目について取組状況を調査しまとめたものであります。</p> <p>第 5 章は学力向上に向けた課題であります。第 4 章までの結果を分析し、千歳市の児童生徒の学力向上に向けた課題を整理いたしました。学校における課題として、2 点記載いたしました。1 点目は望ましい学習集団の育成にむけた課題を記載しております。2 点目は各学校が作成する学校改善プランの確実な実行の必要性について具体的な課題をもって記載しております。次に、家庭における課題についてであります。家庭での生活習慣・学習習慣の改善に向けて主体となる家庭への働きかけを P T A、学校、教育委員会の三者から家庭への発信として記載しております。教育委員会における課題といたしましては、4 点にわたり記載しているところです。</p> <p>第 6 章は、今後の取組と成果の検証方法であります。</p> <p>学力向上に向けた様々な取組がなされ、本委員会の提言等は着実に具体化されてきているところではあります。一層の充実をめざし、第 5 章で示した課題の解決に向けて平成 28 年度も引き続き取組を進めていくことといたしました。学校への提言として 9 項目、家庭への提言として 3 項目、教育委員会への提言として 4 項目の合計 16 提言を報告いたしました。28 年度も千歳市学力向上検討委員会では、提言に対する成果と課題を検証し、具体的改善案を検討、報告してまいります。また、引き続き 3 つの専門部会を設置し、事例集等の作成に取り組んでまいります。</p> <p>報告は以上です。</p> <p>これに関連して、5 月中旬から下旬にかけて毎年、学校長とヒアリングを行っているのですが、今までは学校経営に関して校長の考え方を聞くというスタイルでしたが、28 年度は学力向上一本に絞ったヒアリングにしたいと思っております。もう一点は、学校図書館司書であります。25 年度から始まり、それぞれの学校で課題があると思っておりますので、その課題をどのように解決するのかも聞こうと思っております。時間がないので、できない場合は文書でのやり取りになるかもしれません。</p>
教育長	
委員長	<p>報告第 1 号についてご質問等ございますか。</p>
	<p>報告第 1 号（報告済）</p>
委員長	<p>その他ございますか。</p>

教育部長	本日、予算特別委員会が終わりまして、議会の質疑内容について簡単にご説明いたします。 ～別紙資料により説明～
委員長	これもちまして本日の会議を終了します。 ありがとうございました。